

えびの

市議会
だより

第124号

令和2年4月20日

Ebino City Assembly Report 2020/4/20 Vol.124



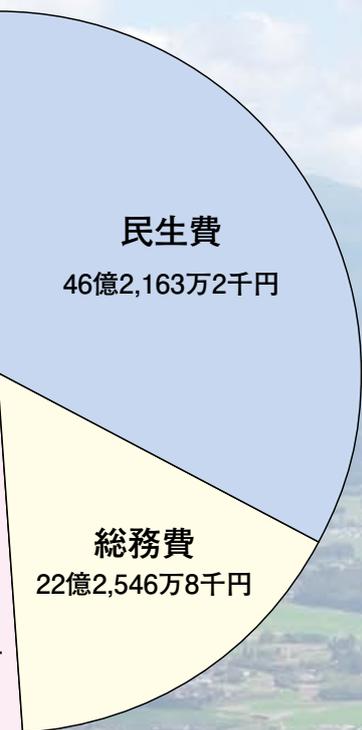
みんなで築いた50年 次に進もう新時代

6月定例会は
6月5日
開会予定

当初予算です

出

円



子育てに関すること

- 子ども・子育て支援整備事業……………**20,142**千円
上江小学校児童クラブ建替えに要するものです。
- 子育てのための施設等利用助成事業…**8,895**千円
無償化の対象となる未就園児の一時預かり事業やファミリーサポートセンターの利用料金を助成するものです。
- 3歳児健康診査視覚検査委託事業……………**80**千円
3歳児健康診査時に機器を用いた視力検査を保健センターにて実施するものです。

健康に関すること

- 風しん対策事業 …………… **8,583**千円
風しんにかかる率が高いとされる世代の男性や、妊娠を希望する女性とその配偶者（パートナー）等を対象に風しん抗体検査及びワクチンの予防接種を行うものです。

に関するもの

事業…**1億8,585万9千円**

更新、トイレの新設等を行い運動公園として活用を図るも

事業 ……………**190**万円

を配置するものです。

整備調整交付金事業

……………**2,420万2千円**

校のプール改修を行うものです。

観光・商工に関するもの

●小規模事業者持続化支援事業… **10,000**千円

市内商工業者の、店舗等の改修、改築や設備等の改修、販路拡大に要する経費の一部を補助するものです。

●えびの高原施設管理事業

……………**1億2,074万6千円**

足湯の駅えびの高原やフットプラザりんどうの改修に関するものです。

●八幡丘公園管理事業……………**552万7千円**

市民が安心できる憩いの場として必要な維持補修を行うものです。



みなほちゃん

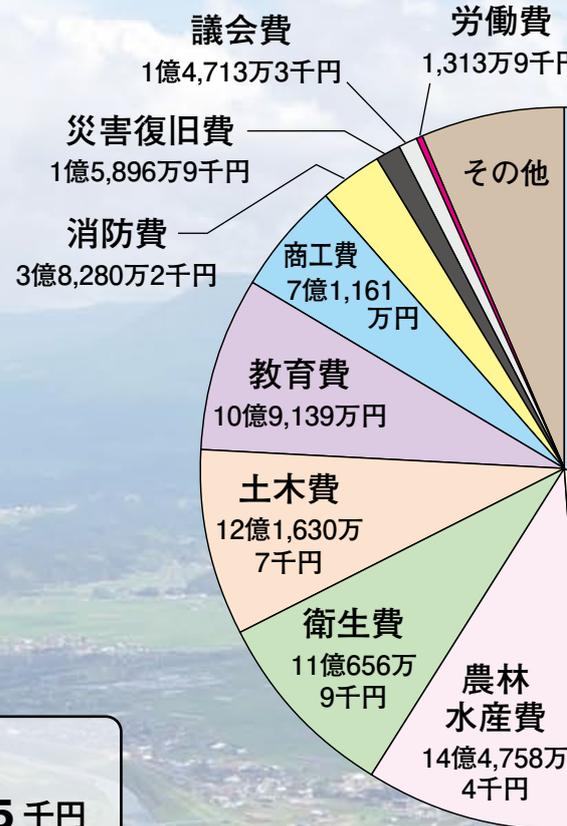
令和2年度

一般会計予算は
139億2,500万円

歳

農業に関すること

- 野菜等価格安定対策事業……………**891**万円
野菜の価格が下落した場合に価格差補給金を交付するためのものです。
- 鳥獣被害防止総合対策事業…**1,696**万**4**千円
農作物を野生鳥獣から守るためのものです。
- 和牛繁殖基盤改良促進対策事業……**250**万円
牛群の資質改良を促進し、繁殖農家の所得確保に努めるものです。



防災に関すること

- 自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業…**1,118**万**5**千円
土砂災害特別警戒区域に指定された亀沢地区の急傾斜地の崩壊による災害対策を行うものです。
- 自主防災組織活動支援事業 ……………**140**万円
地域の防災力を高めるため、自主防災組織の資材整備に対して補助するものです。

教育に

- 永山運動公園整備
広場の改修、遊具の市民が利用しやすいのです。
- 地域学校協働活動
地域学校協働推進員
- 特定防衛施設周辺
……………
老朽化した飯野中学

気になる予算

硫黄山対策事業……………**7,807**万**8**千円

硫黄山の噴火に伴い影響を受けている農家が安心して農業を営むためのものです。

総務教育 常任委員会 報告

3月定例会において、当委員会に付託された議案7件について審査を行いました。審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。以下主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

議案第12号 えびの市営住宅条例等の一部改正について

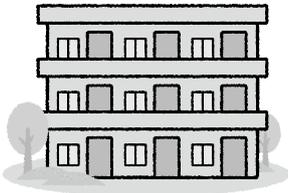
民法の一部改正に伴い、債権の見直しが行われ、国から公営住宅の入居条件の緩和など、入居者の諸事情に配慮し、適切な対応を行うことが必要で、内容は保証人2名が必要だったものが1名に緩和され、入居者に配慮すべき事情が認められるときは、税の滞納があっても入居が出来る旨の規定や、単身の高齢者、低所得者など住宅困窮者が入居しやすくなり、公営住宅の入居率の向上を図るものです。

Q 住宅の退去に関する部分で、「特別な事情があると市長が認めるときは、この限りでない」との文言について、特別な事情とはどのような場合か。

A 特別な事情とは、老朽化しない住宅と、政策空家に限っている。原則は、徹底して入居者の負担で撤去を求めていく。

Q 当該部分に「5日前」までと一か月前に改正し、余裕をもって撤去の指導をされる考えは。

A 国の標準条例と合わせている。退去の連絡があつて、原状回復をしてもらい、検査をして届けを出してもらうように運用できている。



Q 撤去されず退去した場合は行政が負担をし、増築に関しては固定資産税がかからない市民に対して公平性が図られるか、連帯保証人への請求について条例で明記すべきではないか。

A 公平性に欠ける部分がある。原則は入居者の負担による現状回復を求めていく。入居の際の賃貸借契約において、連帯保証人は入居者と連携して賃貸、損害賠償金等の債務を保証すると明記されているので、保証人の方にも請求していく。

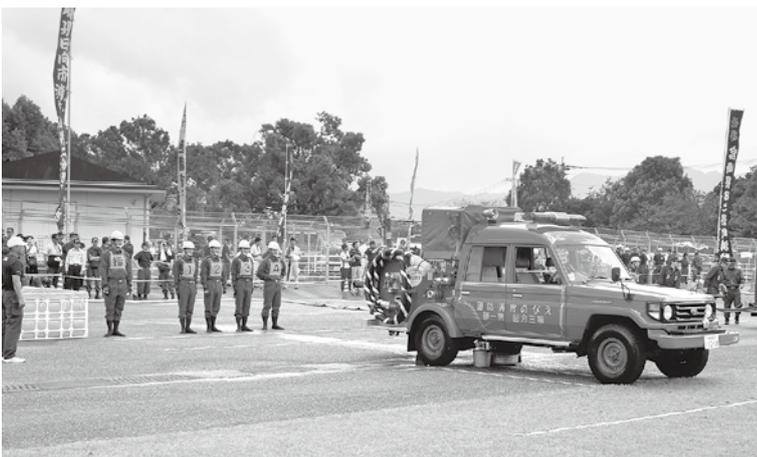
議案第13号 えびの市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

えびの市内に居住、勤務もないが、消防団員として活動に従事していれば団員と認めて、資格を有する条件の幅を拡げ、えびの市消防団員として活動が継続でき、団員の確保が図られるようになるものです。

Q えびの市消防団員の判定基準は。

A 災害・火災時の出動状況、行事への出動状況、訓練の参加状況、会議の参加状況など、一年間を通して実施される回数50%、出動参加できていれば、通常の団員と同等の活動が出来ているものと判断し、団員として認める。

総務教育常任委員会
委員長 西原 義文



産業厚生 常任委員会 報告

3月定例会において産業厚生常任委員会に負付託されました議案17件及び陳情2件について審査を行いました。

審査の結果、議案17件については、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決しました。陳情第9号及び陳情第10号については、両陳情共に反対の討論と、陳情第9号に賛成・陳情第10号に反対の討論があり、挙手による採決を行った結果、陳情第9号は、賛成多数で採択すべきものと決しました。また、陳情第10号については賛成なしで不採択すべきものと決しました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

議案第11号 えびの市観光施設条例の一部改正について

Q 白鳥温泉下湯の10人用ケビンには、新たにトイレ、台所、シャワーがつくが、バリアフリー対応はどうか。

A スロープから玄関口までは全てバリアフリーで室内は車椅子でも使用可能である。

議案第26号 令和2年度えびの市介護保険特別会計予算について

Q 保険給付費・介護サービス等諸費の増額予算の要因はなにか。

A 令和2年度の介護サービスを368件予定し、前年比636件増で増額として40,795千円等を計上している。

陳情第9号 子供本位の新しい保育園建設の早期実現に関する陳情書

【反対意見】
陳情書には、既存保育園の保育に

ついて、安心して子供達を預けられる状態ではないと記載されているが、理解でき得る内容ではない。

【賛成意見】

若者の移住定住を進めるためには、子育て環境の整備・充実が重要であり、えびの市の活性化に役立つ。

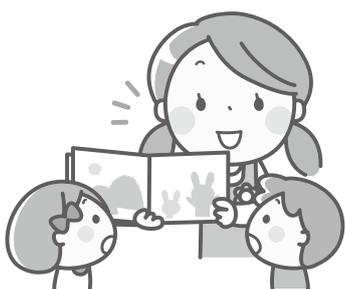
陳情書第10号 新設保育園建設反対陳情書

【反対意見】

昨今の少子化、保育士不足等には共感するが、保育現場において、拡充を求める保護者からの声や、保育士の方からも待遇改善等の要望が出ている。

産業厚生常任委員会

委員長 中山 義彦



議案第5号 えびの市交流物産館条例の一部改正について

Q 平成30年度の直売所の拡張整備により、出荷者はどのような方が増えたのか。

A 昨年3月段階での出荷者数は約300名で、その後、数十名の会員が増えており、市内の農家の方や工芸関係者だけでなく、市内飲食店経営者が出荷されている。

議案第8号 えびの市福祉タクシー料金の助成に関する条例の一部改正について

Q 障がい者の世帯員の車両保有者が、1週間のうち5日以上就労している場合についてのみ、要件を緩和することか。

A 重度の障がい者に限って、そのような要件緩和を行っている。なお、改正されたタクシー基本料金の690円を助成する。

予算等審査特別委員会報告

令和元年度予算

審査特別委員会報告

3月定例会において、当委員会に付託されました議案1件の審査を行いました。

審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

①議案第16号 令和元年度えびの市一般会計予算の補正(第8号)について

〔衛生費〕 予防接種等事業費

▲591万8千円

Q 風しん抗体検査委託料の当初見込み数と実績数、減額補正となった要因は何か。

A 当初見込み数は397名、補正後の見込み数は171名で、当初より226名の減少であった。要因としては、風しんに関する情報がまだ浸透していないことや、

仕事を休んで病院に行ける環境にならなことが考えられる。また、この風しん対策事業に関しては国でも当初から特定検診での接種の検討がなされたが、実現には至っていない。

Q 要望として、子どもを対象とした重要な予防接種は、学校での集団接種の対応が検討出来ないのか。また、受験を控えた中学3年生に関しても、インフルエンザ予防接種を行政の支援で実施してもらえないか。

A 学校での集団接種に関して、関係課・関係機関に諮っていきたいと思う。また、インフルエンザ予防接種に関しては、西諸2市1町で協議した経緯があるが、再度西諸で照会したい。

令和元年度予算特別委員会
委員長 遠目塚 文美



令和2年度予算等 審査特別委員会報告

3月定例会において、当委員会に付託されました議案3件の審査を行いました。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

①議案第2号 第2期えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

今回の計画は、平成27年に策定、平成28年から施行された【第1期えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略】とえびの市の人口ビジョンを踏まえ、令和2年度から令和6年度の5ヶ年のえびの市の基本目標や施策方針、各施策を定めたものです。

Q 【えびの市は、飯野町・加久藤町・真幸町の三町が合併してできた経緯から、公共施設や商店街が分散しているなどの事例があります。地域特性に応じた都市機能の発揮や将来的な公共施設の維持管理を踏まえたまちづくりを考慮する必要がある】という記載内容にある、

今後の公共施設の維持管理について、どのような計画があるのか。

A 公共施設等整備計画を策定している。今後2年間かけて施設ごとの個別計画を策定し、その中で対応を決定していく。

Q 施策② 農林畜産業 経営向上の支援に記載されている農林畜産業粗生産額の基準値(現状値)と目標値の算定基準について、次世代にバトンを渡すためにも若い世代への施策が必要であり、また粗生産額目標値を上回る数値になるような取り組みをすべきではないか。

A 宮崎県が算定した日米貿易協定やTPPイレブンなどを受けての県全体の影響は50億円(100億円の減少額を見込んで)100億円の減少額を見込んでおり、その算定からえびの市の影響額を5億円(10億円と試算。平成30年度の農林畜産業粗生産額が258億円であることから、令和6年度においても試算された影響額を加味し、先ずは目標額としては現状維持の粗生産額258億円を保てるように、また、目標値を上回るよう今後もJAや宮崎県、農家さんとともに意見交換をしながら実効性ある施策に取り組み。

Q 施策方針1・2 南九州の真ん中という地の利を生かした企業誘致を進めると記載があるが、地の利だけで企業誘致が進むのか。

A 宮崎県・鹿児島県・熊本県の県境にある地理的な優位性は利点である。この利点を活用しながらプラスα・市のサポート体制や企業のニーズに応えるなどして企業誘致を進めていく。また、魅力的な就職先として、働く方の技術や能力を活かしたり、女性の働きやすさだったり、魅力の感じ方は様々なので、多様で幅広いニーズに応えられるようあらゆる業種に誘致活動を進めていく。

Q 施策③ 安心して子育てできる環境の充実として、現在、えびの市では病後児保育事業は実施しているが、病児保育については実施されておらず、子育て世代からは病児保育を求める声がある。一つの案として、えびの市立病院内に病児保育の受け入れを打診してはどうか。

A 市内の医療機関に打診したものを優先させたいとのことで計画は進んでいない。現在実施している

病後児保育に関しても、利用者数が少ない現状であり、今後の経営等も見直したいとの意見もお聴きしている。今回の意見を踏まえ、また市立病院とも話をしてみる。

②議案第3号 第2期えびの市子ども・子育て支援事業計画の策定について

国において、平成24年に保育施設を多様化して保育給付の増大を目指す【子ども・子育て支援法】が制定され、保育の給付・事業の需要見込み量等を盛り込んだ【市町村子ども・子育て支援事業計画】の策定が義務付けられました。

えびの市においても、平成27年度から令和元年度を計画期間とする【第1期えびの市子ども・子育て支援事業計画】を策定しました。

今回は、第1期計画を引き継ぎ、更に充実を図るため、令和2年度から令和6年度の5ヶ年を計画期間として【第2期えびの市子ども・子育て支援事業計画】を策定し、また今後毎年、この計画の進捗状況を把握し、改善をはかります。

③議案第23号 令和2年度えびの市一般会計の予算について

【農林水産業費】
園芸産地強化対策事業補助金
493万5千円

Q 事業補助金の対象となつていく甘藷の根腐れ防止対策について、えびの市の現状は。

A 甘藷の根茎腐病が鹿児島県間市でも発生。えびの市でも1件の発生が確認されている。何とか被害拡大を食い止めるため、宮崎県内全自治体で力を入れて消毒支援を行う。また、この腐敗消毒薬は苗を植える前に消毒薬を吹き付けるので、消毒薬を散布するものではない。

【農林水産業費】
鳥獣被害対策実施隊員報酬
26万1千円など

Q 追っ払い隊が追っ払った鹿やイノシシは、猟銃などが使用出来ない安全な場所に逃げ込むと、その場所で繁殖し、数を増やしてまた田畑に現れ被害を与える、この繰り返しとなっている。霧島演習場でも同様の現状が見受けられ、農家は頭を抱えている。対策を講じていただきたい。

A 霧島演習場使用協定に関する協議会で、フェンス設置を要望している。また、演習場内での

ワナの設置や銃による捕獲も依頼している。

【商工費】
小規模事業者持続化支援事業補助金
1,000万円

Q 令和元年度の申請及び実施状況等は。

A 公募にて22件の申請があり、事業継承や生産性の向上等、今後の経営計画の内容等を審議した結果、13件・895万1千円を決定した。効果については、実施報告書を提出いただいている。この事業は足腰の強い経営体を作ることを目的としており、えびの市単独の事業として商工会とも何度も協議を重ね、商工会においても地元の小規模事業者の意見を聞きながら進めてきた。全国的にも実施事例の少ない事業である。商工会議所連合会で実施している同様の事業は採択が厳しいとのことから、申請書類等も極力簡素化し、商工会の指導員も含めて書類作成等を行っている。新年度も引き続き、えびの市内の小規模事業者の安定化・持続化に寄与できる支援となるよう商工会と連携しながら進めていく。

〔商工費〕

川内川水系かわまちづくり推進協議
会負担金 77万9千円

Q 川内川水系かわまちづくり
を中心とした川内川ブラン
ドの確立の内容は。

A 川内川の名前を売り込むため
に、令和元年度では、川内川
水系の自治体で、ユーチューブを活
用したPR動画を配信しており、主
に福岡県・熊本県で3月31日まで放
送予定となっている。令和2年度は
航空機での機内広告を計画している。
また、商品開発として、川内川水系
の旅行ツアーの醸成を考えている。

コーディネート委託料

357万5千円

Q 委託内容等は。

A 委託先は(株)ネイチャーエ
ンタープライズ。今回、ジャ
パンエコトラックの公式ルートマッ
プを作製委託し、このルートマッ
プをモンベル社のジャパンエコトラ
ック公式ウェブサイトに掲載される。
ジャパンエコトラックはカヌー・自
転車・トレッキング等の人力による
移動手段で日本各地の豊かで多様な

自然を体験する旅のスタイルを提案
している。えびの市においては、カ
ヌーはSUP等での代替えをし、自
転車は現在自転車を活用したまちづ
くりの中で取り組んでおり、令和元
年度に先行してレンタサイクル用の
自転車を購入している。また、
トレッキングは霧島山をはじめ様々
な場所での登山を楽しんでいただく。
ジャパンエコトラックのキーワード
を活用し、多くの皆さんにえびの市
にお越しいただくために取り組む。

スポーツ観光推進協議会補助金

627万4千円

Q えびの市固有の温泉資源を
活用し、地域の関係者との連
携と協働によりスポーツコンテナ
を活用することで誘客をはかり魅力
を発信するとの説明について、えび
の市に関連あるスポーツ選手や所属
する企業等へ働きかけることで、合
宿誘致等に繋がる可能性があるの
ではないか。

A 企業立地課のセールスガ
きっかけとなり大学の合宿
に繋がったり、移住者のご縁で全日
本カンファ合宿も受け入れている。
今回の意見は、スポーツ観光推進協
議会の総会等で提案してみる。

メンバーフレンドエリア登録負担金

92万4千円

Q 波及効果の現状は。

A 平成30年10月から加入して
いるもので、えびの高原キャ
ンプ村においてはメンバー会員カー
ドを持参される利用者が増えてお
り、令和元年度の売り上げは前年度
比80%増だったことから、ある程度
の効果があつたものと考えている。
また、アウトドアビクターセンター
や白鳥温泉でも会員証を提示され、
割り引きサービスを受けた方がいら
したとの報告もあつた。

キャンプ村管理費設計委託料

244万9千円

Q 今回の改修内容や実施計画
等は。

A えびの高原キャンプ村の浴
場施設の改修を行うもので、
既存の建物を取り壊し、新たに建設
する。ポーリング等は含まず、温泉
水の加温対策工事は行う。令和2年
度においては先ず改修設計の委託を
行い、施工時期についてはキャンプ
村の閉村時期に合わせて11月以降を
考えており、改修工事費については

令和3年度の国の補助金等を活用す
る予定である。

〔土木費〕

定住促進住宅管理費

365万円

Q 入居現状はいかがか。また、
入居率の悪い住居や古い住
宅等、状況に応じて定住促進住宅を
含め、市営住宅全般の家賃改定の検
討をしてはどうか。

A 定住促進住宅の現状は、80戸
中、入居は37戸。入居率は
46.3%となっている。定住促進
住宅は5階建てだがエレベーターは
なく、市営住宅全般にバランスと
いう昔ながらのガス給湯設備だつた
りする。家賃値下げの要望は、これ
までも直接要望を聞いており、財
産管理課としても検討し、今後必要
なのではと認識している。

令和2年度

予算等審査特別委員会

委員長 遠目塚 文美

持続的で多様性のあるまちづくりを！



遠目塚 文美
議員



取している。

質問 旧えびの警察署跡地一部の公園整備要望があるがいかがか。

市長 行政から児童公園整備の提案をしたが、現状のままでも良いとの地元の意見を尊重した。

質問 ※①リモートワーク等が可能な企業誘致は考えているか。

企業立地課長 育児と仕事の両立の視点からも注目しており、魅力的で多様性ある企業誘致を行う。

※①リモートワークとは…

会社以外の場所で、遠隔で行うこと（テレワークや在宅勤務）

保育施設補助過払いについて



小東 和文
議員



法人の皆さんから了解を得られたところである。

質問 高速バス停の駐車場近くに40mくらいの水路がある。その上に蓋をすると道の駅に徒歩で行けトイレを使用することも出来るが。

企画課長 維持管理、近隣の耕作者の理解が不可欠だ。また転落防止の柵、夜間通行のための照明も必要になる。安全確保の面からも困難で多額の費用が見込まれる。

このことをどう思うか。

市長 子育て環境の充実という形で政策として盛り込んだものが結果としては、施設運営者の皆さん方に迷惑をかけ不信感・信頼をなくしたことにについては、申し訳ない事案だったと反省している。

質問 今後9つの保育施設に過払い金を請求する訳だが、返還方法について法人への確認書は提出されたのか。

福祉事務所長 法律事務所からの助言や指導を受け、確認書を作成し



日南市にある子育て支援センター「ことこと」



高速バス停から道の駅への歩道整備を

質問 子ども達が遊べる屋内施設の整備を求める声が多いが、何か検討等なされているのか。

市長 子ども・子育て支援会議でも同様の意見が出ている。子育て支援センターのように職員が滞在する形にするのか、公共施設や空き店舗等の活用も含めて、具体的な意見聴

ゴミ訪問収集の対策を早急に！



金田 輝子
議員



質問 独り暮らしの高齢者や要介護対象者が自力でゴミステーションに運べない問題が深刻化しつつあり、総務省はこの問題への支援制度を導入する自治体を財政面で後押しすると表明した。見守り効果を含めたゴミ訪問収集対策を検討する考えは。

いるが利用が少ない。今後介護予防通所型サービスC型事業の広報チラシを配りフレイルになりそうな人へ参加の要請や斡旋をする。

質問 百歳体操に専門職を年1回派遣し、個別指導による予防対策を検討する考えは。

介護保険課長 国が医療と介護の連携について事業を進めており実施に向けて検討している。

※フレイルとは、加齢とともに心身の活力が低下した状態。

市民環境課長

今年度末に国が自治体向けガイドラインを示す。地域見守りを含めたゴミ収集等は、関係機関と協力して新たな支援方法で取り組んでいく。

質問 身体的機能や認知機能等の低下が見られる人達の中で、百歳体操に通うことが出来ない人へのフレイル対策について伺う。

介護保険課長 通所型短期集中予防サービス事業を4ヶ所で委託して



地区のゴミステーション

霧島千草木地区の水源確保前進



栗下 政雄
議員



質問 スマート農業の実証実験が開催されたが、そのことについてのどのような内容だったか伺う。

畜産農政課長 その内容は、市内農機販売メーカーの主催のもと、市内法人が管理する水田で開催され、スマート農業に関心のある農業者等を対象として広く参加されたものであり、市職員も一名参加した。

質問 上浦、東原田地区圃場整備推進状況について伺う。

農林整備課 上浦地区につきましては、受益者数113名、受益面積は、62ヘクタールある。東原田地区につきましては、受益者数168名、受益面積は、42ヘクタールである。

質問 霧島千草木地区水源確保問題について伺う。

農林整備課 霧島千草木地区水源

確保については、農林水産省の補助事業であり「中山間地域総合整備事業」での既設の小規模水道施設の改修に向けて、地元関係者や県と協議を進め、県の補助を受け、構想計画作成の委託料を令和2年度の当初予算に計上している。



千草木地区に水源確保を

インバウンド誘客対策の充実を！



松窪 ミツエ
議員



質問 インバウンドの誘客を図る対策はあるか。

観光商工課長 広域観光圏で台湾・韓国にPR同行していたが現在は実施していない。環きりしま観光部会の中で多種に渡る質の高い観光増進を目指している。

質問 農家民泊は令和元年4月から73名を受け入れている。観光施設案内、道路標識等の多言語化の整備が必要であるが対応策は。

観光商工課長 観光施設を中心にWiFi、多言語音声翻訳機の整備を進めている。

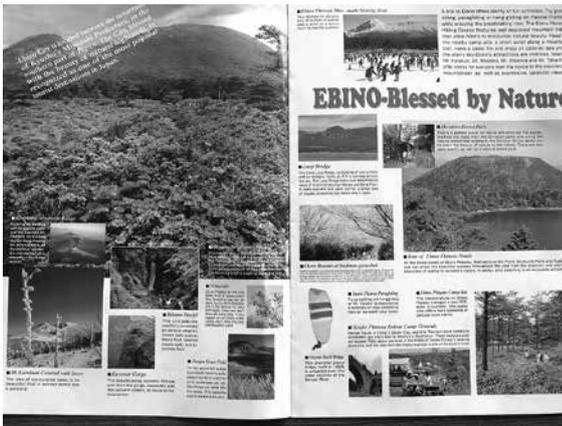
質問 特命大使の委嘱の動機は。
市長 インバウンドの増加に向けた広報活動、発信に向けた助言やアドバイス、国内外への発信力、幅広い人脈、専門的な知識、豊富な経験

者として大使委嘱している。

質問 職員・教職員のメンタルヘルスの状況は。

総務課長 一年に1回のストレスチェックをして高ストレス判定結果では、市立病院の医師の面接指導を受けるようにしている。

教育長 ホームページのセルフチェックで自己分析している。福祉推進センターが作成したリーフレットを各学校に配布し、健康相談事業の利用を依頼している。



多言語化えびのパンフレット

旧上江中校舎と新型コロナウイルスの対策を



吉留 優二
議員



質問 上江地区コミュニティセンターに調理施設をつくる考えは。

市長 各自治公民館の調理施設を利用していただければと考える。

質問 上江地区コミュニティセンターに誰もが快適に使えるトイレの整備が必要と考えるが。

市長 利用しやすい環境の整備は考えてはいる。地区の皆さんと合意形成しながら進めていく。

質問 旧上江中学校校舎は老朽化が進んでいるが教育長の見解は。

教育長 校舎は、危険校舎となっている。解体を含め検討する。

質問 上江保育園の仮施設の冷暖房換気設備と遊具整備の安全面は生活万全な対応か。

福祉事務所長 可能な限り負担の軽減や環境改善に努めている。園長

と協議しながら協力していく。

質問 新型コロナウイルス感染の影響が農林畜産・商工観光業に出ているが、支援策の考えは。

市長 国の動向を見ながら、しっかりと対応をしていく。

質問 新型感染症による誹謗中傷、風評被害の対応や対策は。

市長 ホームページやフェイスブック、回覧板などで正しい情報を伝え冷静な対応を取っていく。



上江地区コミュニティセンターの整備を!!

農業環境の整備並びに危機管理について



竹中 雪宏
議員



質問 木の葉ビジネス並びにジビエの取組み状況を示せ。

市長 木の葉ビジネスについては、高齢者が生き甲斐をもって携わることができると共に当初の目的が達成できるように、前例に捕われないう独自の考え方も検討させたいと思っている。また、ジビエについては、事業化に向けて国の助成制度等も視野に入れながら、具体的に進んでいくように指示をする。

質問 農作物・果樹等を病害虫から守るため、無人ヘリ・ドローンの配備を提言していたが、進捗状況を伺う。

市長 ドローンの購入費補助等も同時に検討する必要があるので、組織の立ち上げを早急に行うように指示をしたい。



スマート農業の整備

質問 新型コロナウイルスについて、本市の取組み状況は。

市長 情報を適時的確に仕入れ市民への周知徹底を図ると共に万一の発生に備え、シミュレーション等しっかりと対応をしていく。

質問 市立病院の経営改善を図るために思い切った政策を示せ。

市長 新たな政策を盛り込みながらバランスを考え守っていく。

マイナンバーカードの
利便性と安全性の周知を



小宮 寧子
議員



質問 デジタル手続き法の成立に伴い、通知カードが廃止となるようだがいつ廃止になるのか。

市民環境課長 総務省からは、廃止の施行日は本年5月28日頃の予定との連絡を受けている。

質問 通知カードが廃止になった場合の市民への影響は。

市民環境課長 転出や婚姻等で記載事項が変更にならない限り、今ある通知カードは使用できる。

質問 今後マイナンバーカードの申請が増加すると、窓口の混雑が予想されるがその対策は。

市民環境課長 本年6月以降、飯野・真幸両出張所でもマ

イナンバーカードの交付を開始する。

質問 今後のマイナンバーカードの利活用については。

企画課長 健康保険証としての利用やキャッシュレス決済推進に伴うマイナポイントの利用が予定されている。

質問 個人情報の流出を防止する対策は。

企画課長 市では、ウイルス対策やサイバー攻撃に対するセキュリティ強化を進めている。また人的ミスによる事故防止や適正な情報管理体制に努めていく。



マイナンバーカードの安全確保を

一般質問

造成完了前に企業誘致の目途を！



中山 義彦
議員



質問 産業団地で、内定または決定している企業はあるか。

市長 現時点では締結に至っていないが、造成完了前に選定の結論を出さなければと考えている。

質問 大仕事を決断した根底には、市長として核となる企業の1社や2社は連れてくる確信くらいはあったらと思うが、それくらいの目算はあったのか。

市長 事前にえびの市に進出する企業の当てがあつて、産業団地を開発したということではない。

質問 昨年11月に防衛関連企業等にパンフを送付して約4か月経っている。市長はどのように活動しているのか。

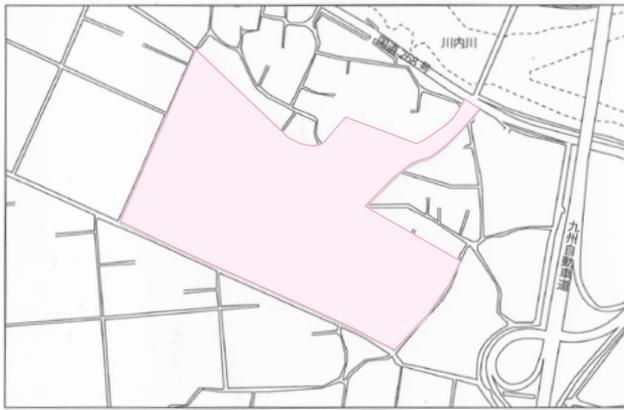
市長 防衛関連企業には直接面会はしていないが、他の企業に関して

は会ってセールスしている。

質問 教育・保育施設への給付費過払い問題については、まずは早い時点で市民に説明するべきだったと思うが、市長はどのように考えているか。

市長 情報提供の工夫は必要だが、もう少し早く、情報提供すべきだったと反省している。

■産業団地計画図



◎ 委員会視察報告 ◎

議会広報
特別委員会
管外調査報告

日時・場所

令和2年2月3日(月)～2月4日(火)
八尾市議会・岬町議会

視察目的

議会だよりが見やすく伝わりやすい誌面づくりを目指し、レイアウトと原稿作成、市民の皆さんが親しみを感じる広報誌作成について

視察内容

八尾市議会だより編集委員会の基本方針は、「伝える誌面づくりから伝わる誌面づくりへ」わかりやすい誌面づくりを目指し、議会に対する興味・関心を持ってもらえる記事や議会で議決したことが身近な暮らしにつながっていることを伝えるような記事の作成に取り組みされました。

岬町議会広報委員会の基本方針は、「読んでみよう」と思える広報誌づくりを目指し、興味をひくインパクトのある表紙づくり、イラストや写真などを多用した誌面づくりに心がけ、色使いやレイアウトを工夫されました。

今回の研修を受けて、えびの市議会だよりが市民の皆様に見やすく伝わりやすい広報誌になるように、委員全員でアイデアを出し合い協議しながらより良い誌面づくりを目指し取り組んで行きたいと思えます。

議会広報特別委員会

吉留 優二



岬町議会広報委員の皆さまと

◎ 議員研修会視察報告 ◎

にしもろ産学金官交流会講演会

■日時・場所

令和2年2月13日（木）
小林市文化会館

■演題

「仕事のパフォーマンスを上げる健康マネジメント」

■講師

ビジネスマンの健康マネジメントスクール 水野 雅浩氏

■内容

「仕事のパフォーマンスが高まる職場づくり」について健康経営という健康管理を経営的な視点で実践していく経営手法についての講演でした。

特に印象に残ったのは、「従業員の健康は、企業を成長させることにつながり、企業にとっては財産である。従業員の健康管理に力を入れることは、企業への投資である。健康であれば医療機関を利用する機会も減り、医療費の節約にもなり、健康寿命を延ばすことにもなる」というお話でした。

健康経営の手法は、地方自治体の組織運営にも置き換えられるものではないかと思えます。

ぜひ、本市でも取り組みを検討していただきたいと感じました。

松窪 ミツエ



えびの市教育研究論文表彰式・一貫教育講演会

■日時・場所

令和2年2月13日（木）
えびの市文化センター

■研修内容

教育論文表彰は、えびの市内の小中学校の教職員の方々が教育的課題について、日々の研究成果を論文にしてまとめたものを評価するものです。今回の最優秀賞には、健康課題の解決に向けた委員会活動、保健教育の指導の在り方に関する研究に取り組まれた、真幸小学校の福松加菜養護教諭が受賞され、日頃から先生方が児童生徒のことを第一に考え、深い愛情をもって教育活動に取り組んでいらっしゃる姿が窺えるものでした。

また、一貫教育講演会では、「学校で配慮と支援が必要なLGBTsの子どもたち」と題して、宝塚大学看護学部の日高庸晴教授が講演され、学校において直面している多くの課題に、性的指向と性自認の多様性という視点から、より丁寧に対応していくことや、多様性を尊重する環境を整備することが支援につながるなど、LGBTへの理解を深める内容でした。

小宮 寧子



総務教育常任委員会所管事項について

◆交通弱者に向けての地域交通対策の要望について

タクシー利用助成金制度で対応していく。
(担当課…企画課)

◆教育委員会事務局が全て文化センターで業務を行うことについて

教育委員会を文化センターに集約することは理想的だが、施設のスペースが足りない。
(担当課…社会教育課)

◆スポーツ振興を図るための施設の整備及び合宿の受け入れ等について

永山運動公園の整備並びに河川敷運動公園の活用を含めて対応する。
(担当課…社会教育課)

◆えびの市立病院の老朽化と患者数減少対策について

地域包括ケア病床の導入や医師確保に努めながら、老朽化対策を目指す。
(担当課…市立病院)



◆自治公民館へのクーラー設置に関する補助金について

公民館等整備補助金の活用の方針を行っている。
(担当課…市民協働課)

◆職員数について

類似の市町の動向を調査している。
(担当課…総務課)

産業厚生常任委員会所管事項について

◆宮川元頭首工と宮路玉頭首工の水門設置要望について

予算化され、今季の取水に間に合うように工事施工中である。
(担当課…農林整備課)

◆小規模事業者持続化支援事業補助金の拡充や地元商工業者への更なる相談体制・支援等について

同補助金に関しては5年間継続事業となっている。(※議会日よりNo.122記載済み)
また、今後も委員会として継続して調査行う。
(担当課…観光商工課)

◆避難時の避難所での食事の提供について

避難勧告時は対象外であるが、避難指示の場合には対応する。
(担当課…基地、防災対策課)

◆硫黄山対策について、恒久的な対応について(国への早急な対策要望)

令和元年9月2日に意見書を可決し、関係省庁への要望活動も実施した。今後も継続して行う。
(担当課…建設課・農林整備課)



令和元年度 議会報告会での意見調査報告

◆養護老人ホーム真幸園について
(民間譲渡の考えや入所予定者への説明等)

民間譲渡については、高齢者福祉審議会での審議やパブリックコメント、市民モニター等を利用して、市民の意見聴取を予定している。
(※昨年11月発行議会だよりにて報告済)

入所予定者へは、入所手続き等に必要なのが記載してある文書をお渡しする際、今後も十分な説明をおこなう。

(担当課：福祉事務所)



◆産業団地・企業誘致について

造成中の現状(液状化等)や産業団地への企業誘致による売却の現状等、随時委員会として調査を継続する。

(担当課：企業立地課)

◆中内堅地区の圃場整備後の市道の改修について

多面的支払交付金事業や原材料支給により、地元で対処していただく。(※昨年11月発行議会だよりにて報告会済)

(担当課：建設課)

◆防災や運輸体系として重要な幹線であるえびの中央線(池島地区から市役所の路線)について

令和2年度に調査を行い、法線等は調査時に検討する。(※昨年11月発行議会だよりにて報告済)

(担当課：建設課)

◆山内地区(市水浄水場横の農道)の市道認定について

市道認定の条件として、路肩幅員等4m以上で改良済みである。(※昨年11月発行議会だよりにて報告済)

(担当課：建設課)

◆白鳥温泉下湯の広場のオートキャンプ場としての整備・活用について

使用目的が限定されているため、難しい。(多目的グラウンドであり、宿泊施設ではなく、簡易宿泊所の許可も得ていない。またドクターヘリの離発着所でもある。)

(担当課：観光商工課)



総括

昨年開催した議会報告会にて、市民の皆さんよりお寄せいただいた意見等、内容に応じて所管する各常任委員会へ調査等を付託し、担当課同席のもと協議・確認致しました。
今回は、各常任委員会からの現段階で現状報告となりまします。今後も継続して調査等行いますので、適時報告させていただきます。

令和2年度の議会報告会については、新たな議会構成(委員会構成)の中で、昨年実施した議会報告会の反省点等を活かし、より充実した参加しやすい雰囲気作りや、これまでに以上に市民の皆さんと様々な意見交換が出来るよう、現在協議を重ねています。

議会報告公聴特別委員会

令和2年3月定例会 議案等審議結果表

1. 議案等

付託委員会	番号	件名	審査結果	北園	小宮	吉留	金山	中山	遠目塚	小東	田口	松窪	上原	竹中	西原(義)	西原(政)	蔵園	栗下
	議案第 1号	農業委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 予算等審査 特別委員会	議案第 2号	第2期えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
令和2年度 予算等審査 特別委員会	議案第 3号	第2期えびの市子ども・子育て支援事業計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 4号	えびの市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 5号	えびの市交流物産館条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 6号	えびの市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 7号	えびの市国民健康保険基金条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 8号	えびの市福祉タクシー料金の助成に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 9号	えびの市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 10号	えびの市敬老祝金条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 11号	えびの市観光施設条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 12号	えびの市営住宅条例等の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 13号	えびの市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 14号	市道の路線廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 15号	市道の路線認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
令和元年度 予算審査 特別委員会	議案第 16号	令和元年度えびの市一般会計予算の補正(第8号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 17号	令和元年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 18号	令和元年度えびの市後期高齢者医療特別会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 19号	令和元年度えびの市介護保険特別会計予算の補正(第5号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 20号	令和元年度えびの市産業団地整備事業特別会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 21号	令和元年度えびの市水道事業会計予算の補正(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 22号	令和元年度えびの市病院事業会計予算の補正(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
令和2年度 予算等審査 特別委員会	議案第 23号	令和2年度えびの市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 24号	令和2年度えびの市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 25号	令和2年度えびの市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 26号	令和2年度えびの市介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
産業厚生	議案第 27号	令和2年度えびの市産業団地整備事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 28号	令和2年度えびの市水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
総務教育	議案第 29号	令和2年度えびの市病院事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	議案第 30号	えびの市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

2. 陳情

付託委員会	番号	件名	審議結果	北	小	吉	金	中	遠	小	田	松	上	竹	西	西	蔵	栗
				園	宮	留	田	山	塚	東	口	窪	原	中	(義)	(政)	園	下
産業厚生	陳情第 9号	子ども本位の新しい保育園建設の早期実現に関する陳情書	採択	/	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	●	○
産業厚生	陳情第10号	新設保育園建設反対陳情書	みなし不採択	みなし不採択のため														

陳情第9号と陳情第10号は、相反する内容であったため、陳情第9号が採択されたことによって、陳情第10号は、採決を行わないみなし不採択となりました。

3. 委員会提出意見書案

委員会提出意見書案第5号	新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める意見書(案)	原案可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○：議案等に対して賛成	●：議案等に対して反対	欠：欠席	-：棄権	/：議長は採決に加わりません														

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 欠：欠席 -：棄権 /：議長は採決に加わりません

新型コロナウイルス感染症対策の強化等を求める意見書

中華人民共和国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる感染症は世界各地に拡大し、多くの感染者や死者が発生している。我が国においても、複数地域で感染経路が明らかではない患者が発生し、各種イベント中止や学校休業等による新型コロナウイルスを巡る影響が拡大している。

事態の収束が見えない中、国民の不安は増大する一方であり、国と地方自治体が一体となって迅速かつ適切な対策を講じていく必要がある。

よって、国においては、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、国民の生命と健康を守るため、下記の事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 国外からの新型コロナウイルスの侵入を防止するため、空港や港湾での検疫体制の強化など一層の水際対策を徹底すること。
- 2 ワクチンの開発・製造を早急に進めるとともに、治療法を速やかに確立すること。
また、マスク、防護服、検査キット等の医療物資が不足することがないよう、国の責任において必要量の確保に努めること。
- 3 中国を始めとする関係国や国際機関に適切な情報開示を求めるとともに、国内における感染

状況や対策についての迅速かつ正確な情報提供を行うこと。

また、医療機関における適切な受診方法や医療従事者の対応について周知徹底すること。

- 4 消費低迷などによる農林畜産業・商工業への影響、相次ぐキャンセルによる観光関連産業への影響、中国との関連がある企業への影響、各種イベントの中止などによる地域経済への影響を最小限にとどめるための支援策、また雇用対策の実施など、必要に応じ適切な支援を行うとともに、風評被害対策を講ずること。
- 5 学校現場における休業等の影響を最小限にとどめるため、教育機関に対して適切な支援策を講ずること。
- 6 地方自治体が実施する新型コロナウイルス感染症対策への財政支援を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年3月17日

宮崎県えびの市議会



議会広報特別委員会
委員 西原 政文

新年度を迎え桜も満開です。えびの市民みんなで希望の持てる社会を作っていきましょう。

東北大震災から9年を迎え、えびの市においても新燃岳、硫黄山の噴火、熊本の震災や昨年の全国的な豪雨など自然の猛威に、人間の限界を感じます。
今、世界中が新型コロナウイルスの感染予防対策に追われています。えびの市においても市民の皆様とともに、市と議会が様々な災害を想定した対策と心構えが必要です。

編集後記

